

くらしを支える 生態系サービス

～いま考えたい 生産者と消費者のつながり～

2023年

7/29^土

13:30～17:00

(13:00開場)

参加費
無料
(要申込)

会場

オルガホール 岡山市北区奉還町一丁目7-7

定員

会場：100名(先着順)

オンライン：Youtubeライブ視聴

主催

(公財)おかやま環境ネットワーク

後援

岡山県、真庭市、岡山大学、岡山県立大学、岡山理科大学、岡山県教育委員会、生活協同組合おかやまコープ、岡山県森林組合連合会、全国農業連絡協議会岡山県本部、JAかきがらアグリ推進協議会、岡山県漁業協同組合連合会、RSK山陽放送、山陽新聞社

開催趣旨

食卓や住宅など私たちの身近な暮らしを支える生産現場は、どうなっているのでしょうか。森・里・海連環学の第一人者である田中 克氏（京都大学名誉教授）をお迎えし、暮らしを支える岡山の豊かな生態系サービスの重要性と将来の課題について、市民の視点で考え直してみませんか。そして、生産者と消費者がこれまで以上につながり、持続可能で安全・安心なこれからの暮らしを一緒に見出しましょう。

プログラム

- 13:30 ● 司会 福田 佳代（環境カウンセラーズおかやま）
- 13:30～13:35 ● 開催挨拶 沖 陽子（(公財)おかやま環境ネットワーク代表理事）
- 13:35～14:35 ● 記念講演 **「森里海」を紡ぎ直す～生産と消費をつなぐ“いのち”の循環～**
講師：田中 克（京都大学名誉教授）
- 14:35～14:50 ● 休憩・舞台模様替え
【パネルディスカッション】
「森・里・海の恵みを知る～生産者と消費者はもっとつながろう！～」
コーディネイター：吉鷹 一郎（おかやまの豊かな自然と暮らしを考える部会長）
登壇者 田中 克（前出）、東口阿希子（岡山大学学術研究院）、
報告者①、報告者②、報告者③、報告者④
- 14:50～15:10 ● テーマ解説とパネラー紹介：吉鷹 一郎
- 15:00～15:15 ● 報告者①：森林関係者：黒田 眞路（㈱國六・新庄事業所長）
- 15:15～15:30 ● 報告者②：農業関係者：北川 昌昭（㈱ケイワイノバージョン代表取締役）
- 15:30～15:45 ● 報告者③：水産漁業関係者：高木 秀蔵（岡山県農林水産総合センター水産研究所・専門研究員）
- 15:45～16:00 ● 報告者④：自治体（真庭市）：太田昇市長
- 16:00～16:50 ● 総合討論
- 16:50～17:00 ● 閉会挨拶 藤崎 憲治（京都大学名誉教授）

ご注意

新型コロナ5類移行を受け、マスク着用は参加個人の判断とさせていただきます。

オンライン【Youtube ライブ配信】ご希望の方には、お申込み後に配信用 URL をお送り致します。

お申し込み

【会場参加】【オンライン参加】の別を明記の上、お名前・所属団体名（もしくは個人）・携帯電話番号・Eメールアドレスを7月22日（土）までに二次元コードよりお申し込み下さい。



お問い合わせ

(公財) おかやま環境ネットワーク・事務局（こうさか）

電話：070-2355-1420 Email：kankyounet@okayama.coop